ケアする宅配弁当のイベント「宅1グランプリ2022」 イベント レポート





宅1グランプリ事務局 (新宿食支援研究会)



イベントの開催概要

宅1グランプリ2022

「お弁当だけじゃない、食支援のサポーター」

•日時:2022年4月16日(土)午後1時~3時

・方法:ZOOMによるオンラインにて

・対象:在宅ケアの生活者・家族、食支援に 関わる専門職や団体など

-参加費:無料(事前の申し込み制)

参加者は会場/ オンライン参加 あわせて約50名



コンセプト

食事を届けるサービスとして広まってきた宅配弁当は、高齢者世帯の増加や、訪問介護で調理 の減少、さらにコロナの影響を受けて、様々に変化しています。

普段の食事を届けてくれるサービスですから、自分に合わない宅配弁当だと長続きしませんし、ちょうど合った宅配弁当であれば、食事だけでなく見守りの支援にもなることも。

そこで今回は、食支援の専門家や宅配弁当の事業者の方に協力してもらい、宅配弁当の選び方や活用方法、見守りやソーシャルネットなど、在宅ケアの目線でご紹介します。



イベント概要

日 時 日時:2022年4月16日(土) 午後1時~3時(予定)

方法 ZOOM によるオンラインにて

対象 在宅ケアの生活者・家族、 食支援に関わる専門職や団体など (参加される方は、各自でオンライン4種類をご用意ください

参加費 無料(事前の申し込み制)

特典 視聴者向けプレゼントもあり

主 催 新宿食支援研究会(宅1グランプリ事務局)

協力東京栄養士会、大妻女子大学、甘塩、他





食支援の専門家や宅配弁当の事業者の方に協力してもらい、 宅配弁当の選び方や活用方法など、在宅ケアの目線で紹介しました

イベントの主な関係者

コメンテーター

試食評価する専門家はこの3名

(他にも食支援メンバーを招待予定)







新食研の代表者

「五島 朋幸先生」

- :歯科医師
- 『最期まで口から食べられる街 新宿』にするべく、 新宿食支援研究会を立ち上げ代表を務める
- ラジオ番組「ドクターごとうの熱血訪問クリニック」
- 「ドクターごとうの食べるlabo~たべらぼ~」
- 著書に「訪問歯科ドクターごとう: 歯医者が家にやって来る!?」
- 「口腔ケアOと×」「愛は自転車に乗って 歯医者とスルメと情熱と」





新宿食支援研究会

宅配弁当の事業者

今回イベントに出展する事業者はこの4社

ワタミの宅食







ベネッセのおうちごはん



ライフデリ



ゲスト

介護業界のTikToker

- 「若山 克彦さん(わか先生)」
- /レクリエーション介護士など多数
- 株式会社HANALAB代表

詳しくは https://www.hanalab-fc.com/

未来をつくるkaigoカフェ代表 「高瀬 比左子さん」

:介護福祉士/社会福祉士/介護支援専門員 10年前からカフェを主催。介護に関わる ひとりひとりが自分らしさを発揮し、 活き活きと生きる社会の実現に 向けて様々なアクションを

詳しくは https://kaigocafe.com











その他参加型のコンテンツ

その他コンテンツや特典

視聴者向けの参加コンテンツやプレゼントもあり









┃ 宅配弁当のアレンジレシピ

「特段の調理」の料理人

- : 東京都栄養士会~認定栄養ケアステーション
- : 千代田区内クリニック、居宅介護所属~訪問管理栄養士
- : 栄養学校~講師他
- ※特段の専門的配慮をもって行う調理(治療食・介護食の調理など)



宅配弁当のメニュー数品と自宅によくある食材を使って、 その場でちょい足しのアレンジレシピをライブ中継

📕 参加者へのプレゼント紹介

新宿区限定の試食セット

: オンライン参加の方にも試食してもらいたいので、 4社の宅配弁当を1食分づつセットでプレゼント (新宿区内を限定して抽選、配達日は後日ご連絡・調整)

宅配弁当を一覧・比較できる情報

: 4社の商品・価格、注文方法やサービスをまとめた資料と、 チラシ・献立表など

(事務局が窓口となって、4社分をまとめてお送りします)

プレゼント応募は、 イベントのアンケートより

会場/オンライン視聴者向けに参加してもらう 企画やコーナーを用意しました

協力団体・企業





宅配弁当に関連する情報や取り組み、商品・サービスなどを紹介しました

イベント会場の様子













イベント運営上の課題

イベントの序盤では、WIFIのネット回線に不具合が起こり、 オンラインの中継が途切れることがありました



事前に準備していた WIFIのネット回線が、 遅れる、途切れるなど

宅配弁当の説明については、後日、あらためて 撮影し直したものを用意して、SNSやWEBで補足します

序盤:宅配弁当の基本情報



まず宅配弁当の商品ラインナップや注文・配達方法、 付帯するサービスなどを説明しました

宅配弁当各社の説明・試食提供(1社目:ライフデリ)





宅配弁当各社の説明・試食提供 (2社目:ベネッセのおうちごはん)

3. ベネッセのおうちごはんの「こだわり」



縫 メニューのこだわり

季節の移り変わりをお食事で表現して まいにち違うこだわりの献立を提供しています。

- ■二十四節気
- 季節の変化を表す二十四節気の 行事食を献立に組み込んでおります。
- ■日本料理の五行思想

五味(酸味·甘味·苦味·辛味·塩味)

五色(白·黑·黄·赤·青)

五法 (生・煮る・焼く・蒸す・揚げる)

美しくて・美味しいお食事を心がけています。



おいしさへのこだわり

衛生・品質や温度管理など

安心・安全を心がけることはもちろん

食卓にのぼるときに、いちばん美味しくなるよう

素材にストレスをかけない「真空調理」という調理方法や

素材の味を引き立て「うまみ」を引き出す

こだわりのひと手間を実践しています。







宅配弁当各社の説明・試食提供(3社目:ワタミの宅食)

『ワタミの宅食』事業内容

「まごころさん」(お届けスタッフ)

毎日のお弁当は「まごころスタッフ」がお届けしています 30代~50代の女性から、60代~70代のシニアの方、夫婦や ダブルワークなど、ライフスタイルに合わせて多数活躍しています。 お客様の年齢層は年配の方が大半です。「お渡しの際にちょっとした日 常会話をするのが楽しい」など

お弁当以外でもお客様に元気を届けられるようにみずからも楽しんでお届けしてくれています。





宅配弁当各社の説明・試食提供(4社目:宅配クツク123)







終盤:グランプリの発表・表彰

宅1グランプリ2022は「宅配クック123」が選出される







グランプリは、会場/オンラインの参加者による投票で決定「食に配慮が必要な方への宅配弁当として良いものを選定」



今後の食支援の取り組み

新食研のモットーであるMTK&Hのように、 広めていく活動も予定しています

WEB:食べ口グのように、エリアごとの宅配弁当のお店や商品・サービスを見て、ユーザーが評価できる媒体

小冊子:ミシュランガイドのように、 選りすぐりの宅配弁当の商品やサー ビスの情報を見て、その評価 (★★★)が分かる紙媒体

リクルート: 宅配弁当の業界や仕事に興味がある学生を、就職活動の一環としてインターン(短期アルバイト)を紹介

タイアップ:食事や栄養ケアに関わる教育機関や栄養士会とタイアップして、共同で調査・研究や広報PR



今回のイベントのテーマは、 「お弁当だけじゃない、食支援のサポーター」





今後の食支援の取り組みへ